

やいた未来ミーティング（子育て世代）会議録

日 時：令和元年9月6日（金）
19：00～20：56

場 所：生涯学習館

出席者：市長

矢板中学校PTA役員 6名

1 開 会 19：00 進行：秘書広報課長

2 あいさつ 矢板市長

平成28年7月から2年間をかけ、矢板市内65行政区で「未来づくり懇談会」を行った。1,100名を超える市民の方から意見や要望があったが、参加者の8割は60歳以上という状況であった。それを受けて平成30年度は「未来づくり懇談会」を補完する形で、子育て世代や市内3つの高校生、矢板市PTA連絡協議会を対象とした「やいた未来ミーティング」を10回開催した。今年度は、小中学校単位で開催し、意見や要望を聞かせてもらいたい。

3 説明事項

「矢板市子ども未来基金の創設について」

市長

この基金を始めたきっかけは、子ども医療費助成制度の問題からスタートした。矢板市では、平成24年度から高校3年生まで医療費の無償化をしているが、無償化の方法としては、医療機関の窓口で支払い後、手続きをしてお金が戻ってくる償還払方式。

近年、栃木県内の市町では、医療機関の窓口で支払いが必要ない現物給付方式が増えてきたことから、矢板市としてどうするかを平成30年度に検討を行ったところ、同じ医療費の無償化でも、現物給付方法にすることで、矢板市の負担額が大幅に増えることがわかった。

理由としては、病院に行くほどでもない病気等であっても受診してしまう医療のコンビニ化や、国の負担金や県の補助金の減額がある。また、他の医療費助成制度を利用しなかったり、各種健康保険の付加給付が受けられないなどがあった。他にも小中学生など加入している、日本スポーツ振興センター保険を手続きが面倒くさいと言って利用しないなど複数の要因がある。

現物給付を行っている市町の医療費の伸びを見て試算したところ、中学3年生まで現物給付を拡大した場合には年間4,500万円、高校3年生まででは年間6,200万円も負担が増えることが確認された。

これらの要因を踏まえ検討した結果、市としては現物給付ではなく、中学3年生まで拡大した場合の4,500万円をもっと違った使い方にしようと、子ども未来基金を創

設し、子ども子育て支援に繋がっていくような取り組みをしようと決断をした。

基金の用途については、平成31年2月から3月にかけてPTA役員にアンケート調査を実施し、1番多かった給食費の助成と4番目の小中学校の学用品購入の助成とした。2番目に多かった予防接種の助成拡充については、平成31年4月からインフルエンザの予防接種の助成年齢の拡大が1月の時点で決定していたことから除外とした。3番目の学校施設の整備や備品購入についても、具体的な内容を聞いてみたところ、エアコンの設置であった。エアコンの設置についても、1月の時点で全ての小中学校の普通教室にエアコンを設置することで決定していたことから除外とした。

本年度は、基金4,500万円の3分の2となる3,000万円くらいを使用する。

また、償還払い方式の利便性向上として、我々の努力不足もあったかもしれないが、平成30年度に実施した懇談会で、1レセプト500円かかるとか、申請方法が複雑、郵送申請についても意外と知られていなかったことから、平成31年4月から子ども医療費の申請書類と郵便受取人払いの封筒を医療機関に設置することとした。

償還払いは面倒だと思う方は多いと思うが、まだまだ利便性を向上できるのではないのかと思っているので、市では現物給付の対象年齢を引き上げないという選択をした。

その上で限られた財源使途を、引き続き皆さんをはじめとする小中学生の保護者の方から声を聞きたい。年度末にはもう少し広い範囲でアンケート調査をしたいと考えている。ムリ、無駄のない「矢板モデル」という医療費助成の制度や、子育て支援制度を確立していきたいと考えている。

3 意見交換テーマ

「子育てしやすいまちづくり」

市長

テーマに入る前に材料を提供したい。本年度の矢板市立小中学校5大ニュースということで、一つ目は全国学力テストで市内の小学6年生が昨年に続き、全教科で全国平均を上回った。全国学力テストは、全国の小学6年生と中学3年生を対象に毎年実施をしているが、市内の小中学生は昨年度まで、県の平均はもとより、全国平均で上回ることはなかった。昨年度の全国学力テストでは、教育委員会のいろいろな取り組みが功を奏し、小学6年生の国語A・B、算数A・B、理科の全ての教科で県平均、全国平均を上回った。本年度も小学6年生は全教科で全国平均を上回ったところ。今の教育長になってから、学校での授業改善の努力と家庭学習の取り組みの成果が具体的な形になってきたと思っている。今後ともさらなる学力向上に取り組むと共に、中学3年生については全国平均を全教科で上回ったことがない状況なので、中学生の学力向上に結びつけたい。

2つ目は、全ての小中学校普通教室にエアコン設置ということで、6月末までにエアコン設置をした。

3つ目は、トイレの洋式化。平成28年の洋式化率は24.2%。県内25の市町で最下位。平成29年度に矢板中学校の整備、本年度は東小学校での工事が間もなく始まる。また、矢板小学校分も国の予算が付いて、年度内に整備を進めていく。

4つ目は未来基金。5つ目は、小中学校の適正規模・適正配置の建議だが、現在、計

画づくりが内部で進められている。矢板中学校には適正配置の対象にはなっていないが、泉中学校が矢板中学校に統合する提案がでている。片岡中学校については施設一体型の学校ということで、小学校と中学校が同じ敷地にある方式や義務教育学校という形の提案がでている。

Q 1

保護者

エアコンは普通教室だけでなく、特別教室につける予定はないのか？吹奏楽部はどうしても楽器が音楽室から運べない。熱中症になった子もいた。

市長

いずれは特別教室まで検討していかなくてはと思っている。ただ、順番としてトイレの洋式化などを優先したい。他にも理科室などは、暑くて窓を開けておくと、風の強い日はアルコールランプなどに影響があると聞いているので、特別教室にも考えなくてはと思っている。ちなみに、県立高校では、9月補正で特別教室の方に少しずつ予算をつけていく方向が示されているので足並み揃えなくてはと思う。ただ、市内の小中学校の数が多いため教室の数も多い。

保護者

高校は？

市長

高校は普通教室だけのところが多い。

保護者

矢東高はPTA会費で特別教室につけた。

市長

県立高校はPTAや保護者会、後援会などでつけている。

保護者

今年度、県からお金がついたので、この予算はなくなった報告があった。

市長

エアコン・トイレの洋式化。あとの柱ではICT。電子黒板など。那須塩原市では子ども1人に1台タブレットを持たせている。矢板市の場合は全員にタブレットを持たせるとなると予算の関係もあるが、いち早く小中教員の全員にタブレットを持たせた。タブレットを1人1台のタブレット配備は県内市町で初めてと言われている。これは昨年度行っている。矢板中学校はそれほど校舎の老朽化はないのか？

保護者

校舎の雨漏りや壊れている話は聞かない。

Q 2

保護者

壊れたプールはいつまでであるのか？壊れた状態でそのままあるのは良くない。

保護者

泉中ではボウフラがわいて、テニス部の子達が沢山刺されている。

市長

体育の授業では、矢板運動公園のプールに行っている。学校教育の話とは離れるが、矢板市内にプールを造って欲しいと言われる。矢板運動公園のプールも老朽化してきている。50mプールはいらぬのではと言う話もあり、コンパクトな屋内型でやったほうがいいのでは。

保護者

一年中使えるプールがあるといい。

保護者

ごみ処理施設が新しくできたのなら、その熱を活かして。プールでダイエットと思っても大田原や宇都宮に行くしかない。やっぱり市内にあると。それでお金も減るのではないかと。

市長

安沢のゴミ焼却施設は、9月29日にオープンするが温浴施設のみ。

保護者

屋内型の施設があると小さい子どもだが、高齢者でも健康に過ごせるのでは。

保護者

今年は気温が高すぎて小学校でプールに入れぬというのがあった。水温が低くて入れぬはあるが、水温が高すぎても入れぬのがあるのか。

保護者

気温と水温を合わせて何度以上というのがある。

保護者

50度と言われた。

保護者

気温が35度だとプールは温まってしまう。

保護者

中学校は、まとめ取りをして4時間、運動公園プールに行つて履修しているが、今年は梅雨が長引き、天気が悪くてすごく寒い中、雨が降つていないタイミングで入つていた。

保護者

雨が降つて何年生かは延期になった。

市長

各校に1箇所プールがあつた方がいいと思うが、維持管理にお金がかかる。

保護者

誰でも使えるプールを1箇所。

市長

4月3日にとちぎフットボールセンターがオープンしたが、1/3の敷地が残っている。その使用をどうするかの問題が9月議会であつた。その答弁で屋内型の施設を造るまでは言っている。体育館+武道館+プールだと、50億とか60億であつた。民設民営でフットボールセンターと同じ方式で土地は貸す。役所が造るよりも安くできる。いずれにしても矢板市はお金が無い。公設公営。役所が建てて役所が運営するというのは難し

い。学校教育から外れるが、市役所のところの矢板市体育館も。

保護者

市体育館のトイレはちょっと……。使う時に流れるかドキドキする。

市長

矢板市役所も昭和37年12月の竣工。体育館は昭和43か44年なので、非常に老朽化が著しい。

保護者

市役所の庁舎にプラス体育館とか。市役所内に何か施設があるのも魅力的。

市長

話が大きくなるが、生涯学習館は比較的新しい。公民館・図書館・文化会館はいずれも老朽化している。できたのは昭和56か57年。

Q3

保護者

文化会館のステージ裏が雨漏りしている。

市長

雨漏りは平成29年度末に修理している。地方創生拠点整備交付金を活用して一億弱。屋根も防水シートを貼ったりした。音響、天井も直さなくてはいけない。矢板市文化会館大ホールは1112席。文化会館や市民ホールの適正な座席数というのがあるらしく、市長になって初めて知ったが、町の人口の1/100。矢板市は人口3万2千人なので、320席あれば良い。にもかかわらず1112席。例えば、有名歌手を呼んでショーをやるにしても中途半端。2000席くらいがあればいいが。文化会館なんかを是非、吹奏楽部の練習などに使ってもらえれば本当はいいが。

保護者

予約をしている身としては、半年前からしか予約が出来ないのがネックになっている。有名な方だと何年前かに押さえないと出来ない。普通の方が借りるとなると厳しい。期間の延長や、内容によって予約できるようになると使いやすい。

保護者

佐野市のホールは1年前からできる。イベントを開催している人の話を聞いていても1年前には押さえない。半年だとスケジュールが組めないとのこと。

市長

一億掛けて雨漏り、ベビールームの追加、内装を工事した。

保護者

車いすの方が座席まで行けない。

市長

本当はエレベーターを付けるのがいい。

保護者

一階に行くのも大変。席もない。

市長

矢板市の公共施設はエレベーターが付いているところがない。どうやって使ってもら

うかが今後の課題。今度、武道館北側にある元の矢板健康福祉センターを4200万円で県から取得する。そこは子育て、高齢者の施設だったのでエレベーターが付いているので、そこを活かしていろんな事業ができるのではと思っている。

Q 4

保護者

学校の体育館にエアコンを付けられるのか。難しいと思うが。

市長

体育館にエアコンを付けるというのは可能性としてはある。

保護者

卓球などは閉め切って活動しているので、スポットクーラーのようなものがある、具合が悪くなってしまった子だけでも冷やせるようにしておくのと救急車騒ぎにならなくて済むのでは。

市長

体育館については、学校教育というより、災害があったときの避難所みたいな位置づけの中で、予算が取れる可能性がある。それは、エアコンだけではなくてトイレも。特に、ご年配の方は和式が辛い方もいたりするので、多機能型のトイレ、車いすの方も利用出来るような改修をできないか。トイレを考えるのであれば、特別教室のエアコンよりは、体育館のトイレの改修が実は優先順位として高いのではと思っているところがある。予算と相談しながら考えたい。今は武道館でもエアコンが付いている。

保護者

今は昔と暑さが違う。

保護者

県北体育館を使った時に涼しかった。那須町の体育館はすごく暑かった。

保護者

送風機だけでもあると違う。沢山持っている学校はフルに回して涼しくしている。回せない競技もあると思うがバスケットに限ってはエアコンが無くても送風機で空気を回しているのを他でも見る。

市長

トイレにしてもエアコンにしてもできるだけ有利な補助制度を使って今のところはまあまあうまくいっていると思っている。引き続き整備をしていきたい。

Q 5

市長

本年度から3年計画で市内の小中学校に楽器を配備していく計画を立てた。本年度は矢小、来年度は東小、次に矢中の順番で、リースで楽器を配置する。順番については、国体に関係している。前の国体の時にサッカーの競技会場の開会式で地元の小中学生が演奏して盛り上げていた。令和4年、今から3年後に2巡目の国体が来る。今の中学生は国体前に卒業してしまう。みなさんのお子さんが卒業してしまうので、まずは小学生に新しいのを購入し、演奏力アップしてもらい、最後2022年に合わせた。

保護者

卒業してしまう。

市長

吹奏楽についてもそうだが、運動部もそうかもしれないが、最近部員が集まらないという話を聞く。これはどうにかしないといけない。

保護者

サッカー、野球は少ない。強制ではないので、入らなくても良いという考えの家の方がいると、そこでしか学べないことがあるというアピールの場がない。

市長

半ば強制的に入れる、入るとするのはダメか。

保護者

クラブがあると行って入らない。

保護者

クラブチームで登録していると県大会に出られないという規制がある。以前はバスケットをクラブチームでやっても学校から出られたが、出られなくなってしまった。

保護者

サッカーも厳しい。

保護者

テレビなんかで働き方改革の話を観ていると、クラブチームに行けと言われていたのかなという気がする。そっちでやれば良いという感じで・・・

保護者

部活動は帰りの会が終わってから2時間という縛りがある。土日はどちらか休み。

保護者

強くはならない。

保護者

強くなりたければクラブチーム

市長

矢板市は部活動指導員が二人いる。

教育総務部長

3人になり、今日から4人。

市長

国と県を合わせると市の負担は1/3くらいになる。対象は運動部、文化部を問わない。ただ、部活動指導員と言っても、休日も全てとか、もっと領域が広がれば先生方の負担も減っていくと思う。矢板は中学校の子ども数の割には積極的に今年の4月から始まった制度を取り入れている。部活で学べるものはあるのではと思う。今の保護者はそれでもいいですか？

保護者

強くなるのに越したことはないが、強くなることよりも、目標に向かって頑張る事とか、部活だけではなく学校のこともしっかりやって部活をやることを教えてもらえる。

市長

私が子どもの頃はさほど親に部活で面倒をかけていたイメージがない。本当はかけていたかもしれないが。

保護者

私たちが部活をやっていた当時よりも親の出番は多いと思う。

市長

親の出番をもう少し減らせれば。親が大変に思ってしまうとなかなか出せない。例えば送迎だったり、かつ小さい学校だと部活がなかったり。合同チームの矢板南ファイターズが県の学童記念大会で準優勝したが、そこは片小、乙畑小、豊田小、矢小の子どももいるという。キャプテンが喜連川小。合同チームだと自分の学校の校庭でやるばかりではない。そうすると送迎をしなくてはいけない。その辺りを何かできないかなと思っている。ほかの中学校で吹奏楽やりたいという子どもはいないのか？

保護者

吹奏楽はいないが片岡中は女子テニス部しかない。男子の小学生ですごく上手な子が片岡中に入ってきてできないか聞いたが、学校側は女子部にしているのでOKはできない。学校も人数が減ってくるので、部活動をなくしていく方向でいるので、新たにというのは難しい。学校としては人数を確保したいので別に行けばとは言えないが。

保護者

本当に熱心な方はないと分った時点で、学校を変えてしまう。実際、喜連川中学区の子でソフトボールがしくて片中にきている子もいる。泉中はサッカー部がないので矢中に来ている。

市長

何か選択肢を確保しないといけない。

保護者

やりたくてもできないからクラブに行く人も多かったりする。オール矢板で何かやってくれないと小さいところは本当に人数がいらないからどんどん離れていく。

市長

送迎みたいなものを何か出来ればいいなと言うことで、今年の三月に市P連のみなさんと意見交換した時、送迎バスの話をした。バスで、小さい学校から拾っていくとか、練習場所へ送って行くなど。例えば、矢小と東小も後々は子ども数が減っていくので、吹奏楽部と一緒にすれば大きいコンテストに出られるようになるかもしれない。練習場は文化会館すみに楽器だけ置かせてもらいそこから出してやるというのがあってもいいのかなど。例えば野球は矢中で、サッカーは別のどこかでなど、学校じゃなくてもいいかもしれない。とちぎフットボールセンターでもいいのかもしれない。

保護者

吹奏楽は今、働き方改革でずっと学校で練習するというのが出来なくなった。午前中は学校で、自主練で公民館を借りてというのをやっている。そうすると親が楽器自体を運ばなくてはならない。パーカッションやティンパニーなど大きいのは運べないので練習が出来ない。

市長

どこか空いていないかな？

保護者

運べる楽器だったらいいが大きい楽器は困る。学校へ迎えに行き、連れて帰ってきて、ご飯を食べてまた行くとか、今年はそういう事をいろいろやった。親が1時間交替でみている。仕事をしている人はできないので、仕事をしていない人に負担をかけてしまっているのでもう申し訳ない。

市長

場所をどこかにして、かつ部活動指導員を入れてれば親御さんがいなくてもいい？

保護者

学校から持ち出すのに借用書を書かなくてはいけない。一回ごとに提出している。期間で出せばいいが、その都度なので出し忘れすると自主練に出られない。働いている親御さんが送って行けないので自主練に来られない子もいる。

保護者

以前は学校に弁当持参していたので、自分で行って帰ってきていた。

市長

午前中は学校で先生が見る。午後は外部指導者が来るならOK。

保護者

休日、学校は3時間しか使えない。

市長

自主練でもダメ？

保護者

学校の建物を使うことになるのはダメ。学校開放も今では校庭と体育館のみ。音楽室は開放されていない。矢小の学童のようにシャッターが閉まるようになっていて、外カギで入れる仕組みになっていれば、学校の管理区域外になるのでは。乙畑小の放課後スクールなどもそうなのでは？

市長

私が中学生の頃、矢中の吹奏楽は休みの日ここへ来て練習していた。

保護者

昔は昔。持ち出した時点で借用書になってしまう。

市長

借りたままはダメなのか。そんなことをするのなら矢中に配備するときに矢中に配備しなければいい。

保護者

かえってこっちに配備しておいて、なんだったら市の所有で。

市長

管理権限を渡さなければいい。

保護者

ここへ来て練習させた方が早い。ただあとは先生の問題。

市長

指導者をどういうふうに願いますか。

保護者

部活ではなくなってしまう。クラブ化するようなものなのでは。

保護者

親の負担が大きいというイメージがすごくあってそれで減っているのも正直ある。

保護者

さっきの部活動ライナーとか、ALL矢板で1つとなると話だと結局クラブ化になってしまう。

市長

クラブではダメ？大会に出られないからダメなのか？

保護者

ダメではない。中体連の方がOKだったらいい。サッカーにしても野球にしてもバスケットにしても、結局は県なり、全日本なりの協会ですべて1人1登録と決めているから、中体連の方には出られないことになる。サッカーはクラブチームに入っていれば中体連は出られない。

市長

それは仕方ないと思うが。合同チームみたいなものは。

保護者

野球は合同で出る。人が足らなければ。

保護者

本当に足りないところでしか合同は出来ないことになっている。

市長

みんなが参加しやすい環境。部活動ライナーとか参加しやすい環境になって9人以上集まったら合同チームはダメ？

保護者

合同チームではなくなってしまう。

保護者

ALL矢板で1チームにして、それで中体連が認めてくれればOK。

保護者

矢板市立中学校なにに部にすれば

保護者

それで中体連がOKならかまわない。

市長

なかなかこれは、矢小でも東小でも話題になったが、中学生は部活に入っていた方がいいのか？

保護者

結局、中体連の主催でないと全国大会に行けないからそれになってしまう。

市長

みんな全国を目指すのか？

保護者

今の矢中をみてもらえれば分る通り、矢中の部活は強い。陸上で全中NO. 1や関東で弓道部は男女優勝している。中体連がOKだったらいいが・・・。

弓道部は話を聞いていると、練習を学校でやっているより弓道場。弓道連盟の人に指導を受けて強くなっている。ALL矢板でいくのであればALLクラブ化にさせてもらい、中体連なりでOKならそちらの方がやりたい子達も集まる。中学校単位よりも上の段階。中学生になると中体連なりそちらの方。小学校だと小体連自体は大会はやっていない。各競技団体になってしまうからかまわない。

市長

部活がしやすい市町はどこもやっていない。

保護者

新しい。ネックは上の組織。上の組織がクリア出来ればありだと思う。

市長

矢板の学校からすると親の手がかからないで好きな部活ができるのは売りにならないか。

保護者

強くなってくれば親は負担と思わない。多分、協力は率先してやる。そこに行くまでが大変だと思う。

保護者

結果が出るまで。結果が出れば親が熱くなってくる。

市長

そういう意味では矢板南ファイターズ、小学生の学童野球の話だが、県で準優勝して随分みんな熱心に。片岡地区はそこを盛り上げていけばいいなと思う。

保護者

南ファイターズは完全クラブ。学校は関係ない。

市長

それでもああやって学童の大会は出られる。

保護者

あれは、野球連盟の大会。県の軟式野球連盟主催の大会だから出られる。

保護者

南ファイターズはスポーツ少年団？

保護者

南ファイターズはスポ少ではなく、純粋なクラブチーム。多分スポ少になっているのは東クラブだけ。

市長

東クラブはどうなのか？バリバリやっているのか。

保護者

バリバリやっていると思う。人数も今はそんなに困っていない。

保護者

他の小学校からも入っていいみたい。

保護者

東小のバスケも今は、よそから来ている。そうでないとチームにならないし、試合に出られない。どちらにしても大会は小体連ではないので、合同であってもなんでもかまわない。

市長

なんでみんな部活をやらなくなってしまったのか。親が大変？

保護者

小さい頃に親が送迎できないと。やっつけてしまえば楽しいが。

市長

私の時より子どもの数は減ってきているが、それより部活動の加入率が低い。

保護者

昔に比べて部活に入っている子が少ない。

保護者

親の会なのではと思っている。

保護者

運動能力の低下に関係するのかな。幼少期外遊びをしないから体力が落ちている。

市長

私はさほど感心を持っていなかったが、矢小でも東小でも運動能力低下を問題視する発言があいついだ。

保護者

矢中も低い。

保護者

上の子と下の子の運動会では走る速さが違う。

市長

兄弟で違う？

保護者

兄弟というか学年で

保護者

体の仕上がりというか、何かが違う。小学校に近い。迫力がない。

保護者

少し前は、中学生は「かっこいい」と観ていたがその迫力がない。

保護者

やる子はやっているけれど、やらない子との差が目立ってしまう。

保護者

完全二極化。中間がほぼいない。

市長

そういう意味では適当に部活をやって楽しくやる。

保護者

その子達は部活をやっていない。

市長

やっていない？やっていない人たちになってしまう。

保護者

体力がある子はクラブチームか部活をしっかりやっているかどっちか。体力テストもその通りの結果になってくる。

保護者

中3男子が私より握力低い。

保護者

筋トレとかしないからだ。

保護者

どちらかというと下からのベース。幼稚園くらいから。

保護者

今は危ない遊びをさせなかったりするところから、公園であれしてはいけないとか、この遊具は危ないとか。昔は傷だらけだった。世の中が安全になりすぎている。

Q 6

市長

育成会子ども会の著しい加入率の低さ。これもなんとかしないといけない。

保護者

成立しているのか？もう離れてしまったので分らない。私たちの世代も少なかった。中東では2人位しかいなかった。

市長

それはどうなのか。子ども会育成会は例えば東小で言えば、中東とか東町や末広の子ども会は合併した方がいいのか？合併したとしても集まらない？子どもは居る？

保護者

入らない。入らない人は役員になったら大変。親が入れない大変だから。部活と同じ。

保護者

結局は親の都合。入らなくていいなら入らない。

保護者

あとは、3年生で辞めるとか。4年生で役員をやらないといけなくなるから。

市長

昔は育成会に入るのは当たり前だった。入らない家があると、あの家はなんなんだみたいな。学童野球もあり、育成会の野球の盛り上がっていた時代。

保護者

みんな入っていて育成会の行事という楽しかった。

市長

集まらないからといって大きいくくりにはいけない？

保護者

余計に減るかもしれない。

市長

余計に減る？

保護者

だったら強制にした方がいい。

市長

強制にしてしまう？高根沢は強制？

保護者

さくら市。西那須野の三島も強制。大田原も。

保護者

登校班に入れない。

保護者

もともとの流れは、育成会は登校班を作るため。

保護者

誰がどこに住んでいるか、友達同士でも今は分らない。

保護者

東小辺りだと、学校がメインでやってくれるが、さくら市は育成会で話し合いをして登校班を作る。

保護者

その流れにしてしまえばいい。

保護者

入っていない人は送迎になってしまう。

市長

矢小の時に話があったが、育成会長をおじいちゃんにして、子ども部を作ったらいい。昔から子ども会育成会をやっていたような方達を部長にして、親が必ず役員をやれなくてはいけない呪縛から多少なりとも解き放つ。

保護者

どちらかという行政区の役員にしてしまう。

市長

うちの子どもが四年生になって東町育成会の体育部長をやることに。買い出しやお祭りなど大変。大きいくくりとした時に行政区が離れてしまうので、中地区のイベント、東町のイベント、富田行政区のお祭りなどいろいろあると思うがそれと離されてしまうのがよくないと思う。

保護者

やっている人の姿も見てもいないのに、大変というイメージが先行している。私は会計をやったが、夏祭りの際、行政区の方からお金をもらいあちこち買い出しに行って、大変だけど楽しかった。大変だけが先行してしまい、楽しんでいる人を見もせず。

保護者

大変という先入観だけ。

保護者

育成会やPTAもそうだが大変でしょうと言われるが。

保護者

会議に出なくてはいけないとか、やってみなきゃ分らない。やらないで大変だから逃げってしまう人が多い。

保護者

うちは子どもが喜んでくれる。育成会長をやった時も子どもが協力してくれて役員をやることを前向きにとらえてくれている。子どもを通しだけでなく、自分も同じ体験できるのですごくいい経験ができています。みんな損している。

保護者

楽しくてやってしまうからいけないかな？やらせないといけない。

市長

これも一つの大きなテーマ。やらない人は顔を出してくれない人。

保護者

役職として付きたくない。肩書きが欲しくない。

保護者

そういう意味ではある意味責任感があるのでは？引き受けたら適当には出来ない。

保護者

完璧なイメージがあるのだと思う。

保護者

よくそう言われるが違うと謝りたいくらい。自由にやっていると。

市長

これは学校や育成会ではなく、地域全体あらゆるところに共通する話。なにかいい成功例があったら教えて欲しい。

Q7

保護者

体育館が雨漏りしている。あとは照明がいっぱい切れている。まとめて数個切れないと交換しないというルールが確かある。ただ、矢中は照明が下がってくるものなので足場を組まなくていいはずだがいっぱい切れないと交換しない。

保護者

矢小も切れている。バレーボールをやっているが暗い。

保護者

昇降機付いていないところは大変。

市長

矢小の体育館辺りはどんどん学校関係以外に使ってもらえるようになればいい。

保護者

なんだったら矢小の体育館を防災の拠点にして冷暖完備にして大きい体育館にする。

市長

先ほどトイレと言う話はあったが矢板市の体育館はもういいでしょう。

保護者

新築。サッカー場に。

保護者

矢板市体育館はバスケをあまりしない方がいいと言われた。ドリブルできない。

保護者

市の体育館はもともと講堂なので、床にコンクリートが貼ってある。コンクリートの上に板を張っている。

市長

張り替えのではないのか？昔はコンクリートむき出しだった？

保護者

薄いクッション材入れて板が張ってあるだけ。運動していると膝が痛くなる。市の体育館は膝が痛くなると言われる。

保護者

卓球とかやっているが。

保護者

クッション性がすごく悪いから体にきてしまう。

Q 8

市長

市役所も古いし、なんとかしなくてはいけない。間もなく栃木県内25市町で一番古い市町村役場になる。

保護者

他にはあるのか？

市長

塩谷町。塩谷町はひどい。塩谷町は10億円くらい基金を貯めて、場所はどこにするかで、お金は用意出来ている。那須塩原市なんかは新庁舎はいらなないと思うが。黒磯も西那須野も今ある全ての庁舎矢板の庁舎より新しい。合併したから仕方ないかもしれないが。

Q 9

市長

学力向上とか英語教育についてはどうか？

保護者

英語教育は小学校からずっとやっているなので10年前の子ども達から比べるとリスニングの力がついてきている。リスニングをできる子がすごく多くなってきた。小さい頃から英語を耳で聞いているから音になれていると実感している。ただ矢中の学力を上げるためには、市採用の職員でティームティーチング。二人の目で見ると、泉中は十数人のところに2人ついて、ALTもいて3人で手厚かった。矢中では先生が1人。ALTも2人いるが常にいるわけではない。机の間が狭く、寝ている子を起こすところまで行けない。少人数でやるのは難しいにしても、もう一人ついていて、ボーッとしている子に聞くよう促すことをしてあげるといい。自分の子どもが通うとなるともっと勉強をやってもらうようになるには大人のサポートも必要。小学校はいる。

保護者

小学校は二人いる。中学校だと一人。そう考えると下がっているかもしれない。

保護者

手厚くやってもらって小学校の時は習熟度別で分かれ、分らない子達の為に分る授業をしているが中学校になると一斉指導になってしまう。

市長

小学校は今回の九月定例会で支援員等増えている。

保護者

小学校は手厚く中学校が薄い。

市長

東小学校は職員室あふれてしまっている。中学校手厚くしないとだめ？今の小6とか中1が3年生になっても。

保護者

来ても下がってしまう。本当に平均点が低い。学年平均見ても低い。

市長

A L Tを増やした。A L T 8人。5～6名から8人にした。ティームティーチングが出来るように増やす。習熟度別なんかはどうか？例えば小学校だとサンサンロック？支援が必要な子にかける。そこも一つ。

保護者

中学生になるとプライドもありお母さん達が許さないとか、やりたいという子がいない。みんなの目を気にする年頃なので、自分だけ取り出されて行くのは嫌だと思ってしまう。困っている子達は声をあげられない。塾へ行けばいいとか親の考えとしては塾に行かせる。

市長

高校辺りに行くと英語・数学は習熟度別にしていないのか。

保護者

その教科を教えられなくてもいいから小学校の支援員のようなものでもいい。自分たちでも勉強をしてきていることなので、自分の勉強にもなる。そうするともう少しサポートできるようにもなる。

保護者

1人は欲しい。ふざけている子はずっとふざけている。

保護者

黙って・起きなさいとかいう人がいると違う。それがP T A保護者のお母さんとかだと怒られるからやろうとする。

保護者

学校公開の時はさすがにあれだけの目があるのでちゃんとしているが。それでもよそ見している子はよそ見している。

市長

子ども未来基金の残り1,500万円じゃ雇えない？その前に教材費に5,000円、給食費4,500円の他にもっといい使い道はあるか？ティームティ・チングを導入する

とか。

保護者

教材費5,000円で1,200万円になる。チームティーチング先生を雇って
くれてもいいかもしれない。

保護者

泉中には必ず英語はチームティーチング。片中也やれている。矢中がやれていない。

保護者

学力の差にはそういうところがあると思う。同じ中学校で同じ事を習っているけど手
厚さが違う。

市長

泉とか乙畑はなぜできるのか。

保護者

人数が少ないから。

保護者

乙畑はおじいちゃんおばあちゃんも熱心。

保護者

豊田もそういうのをやっているが

保護者

豊田もある学年からできなくなった。

市長

豊田とか小規模校だと、人数が少ないからメンバーでガラッと変る。

保護者

今の高校二年生がくんと下がった。

市長

中学生海外派遣事業これはどうか？矢中生は何人も行っているが。私個人的には何人
か選ばれて行くより、広くお金を使った方がいいのでは？あった方がいい？お子さんで
行かれた方はいないですか？

保護者

英語は無縁な感じ。

市長

それよりは一泊二日、全員でイングリッシュキャンプとかやったほうが良いような気
がする。

保護者

A L Tだけにする。教員は一人くらい。子ども達は先生がいると先生がしゃべってな
んとかしてくれると思いきやべらない。

市長

1泊2日とか、2泊3日でもそっちの方が効果はあるのか？

保護者

確かに、県民の森辺りでイングリッシュキャンプした方がいい。

市長

付属中はどうやっているのか？ 2泊3日くらい？

保護者

2泊3日かな？ 那須少年自然の家に泊まり込みで中では日本語禁止。ALTの先生と子ども達でグループを作り、最終日に英語の発表をしてそれを保護者が見に行く。英語が好きな子はすごく楽しかった。

保護者

うちはつまらなかった・・・。外国の方の高いテンションがついて行けない。

保護者

先生によっていろいろな先生がいて合う、合わないもある。

保護者

全員チャンスがあり、話さなければならないという状況に置かれれば、なんとかしようというふうになる。引率の先生も中は英語しか使えない。

保護者

できなくても単語だけでなんとかしようと思う。あとは身振りで。

保護者

ジェスチャーはすごく大切。

保護者

なんなら辞書開いて読んでもらう。そういう経験。これでいいんだという経験を親はさせたい。

保護者

子ども同士も英語じゃなきゃダメという縛りがあった？

保護者

部屋の中だけは日本語を話していい。

保護者

矢中とかだとそれが守られなくなってしまう。日本語が飛び交う感じになってしまう。

保護者

全員は一気にはムリ。何班かに分けて行けばクラス関係なしに。

保護者

クラスで行くのはムリがある。輪が出来てしまう。奇数クラスはこの日とか。

保護者

ちょうど6クラスだから面白いかも。ALTが派遣で来てもらっているのもその会社で頼んでイングリッシュキャンプ用にグループに1人ALTが付いた方が面白い。

保護者

小学校の先生達の研修に来ていた。全国の休んだ先生のところに行く先生とか東京の方に住んでいる先生も来てくれた。

市長

宇都宮市の小学生イングリッシュキャンプ。定員の50人を上回る337人。那須塩原市なんかもやっている。どっちがいいのか。

保護者

成長が見られたりするとか？英語が好きだから行ってみたいから出来るようにはなってくるかもしれない。

保護者

そう考えると、それで使っているお金でALTをお願いして、イングリッシュキャンプをした方がいいのかもしれない。

市長

いくらかかっているのか

教育部長

実施委員会の方で3分の2。

市長

3分の1は自己負担。

保護者

中2で那須に宿泊に行くので、それを二つに分けて完全にイングリッシュキャンプにしようとか。

市長

今年、会議で行った福島为天栄村のブリティッシュヒルズ。あそこは全部外国人で日本語禁止。

保護者

そういうところに送り込んだ方が面白いかもしれない。

保護者

市の行事で中学校一年生は必ずそこを通らないといけないとか。

市長

あとは英語で言うと、他の市町では英語の検定料を補助するというのがあるが、この辺はどうか。あまり意味がない？英検・漢検など。

保護者

学校ではやらない。

市長

生涯学習課でやっている。受験料の補助はしていない。

保護者

補助があるからやろうという子はいない。意欲がある子は補助なしでもやる。

市長

意欲のない子をどうすればいいか。

保護者

補助金が出たからといって意欲はでない。親は出るかもしれないが。

市長

市としてはみんなできれば上がっていく。できる子は更に上がる。

保護者

お金は矢板市で出す。会場は矢板中で。泉・片中の子もそこに来れば。

保護者

片中・泉中はやるけど、矢中は学校でやらない。

保護者

受け方が分っていない。個人だと遠くまで行かなくてはならない。

保護者

塾でもやっているところはある。

保護者

矢板中央で受けられると聞いた。

保護者

最近、二次は中央ではなくて国際医療福祉大学。

保護者

それこそ面接はみんなバスで行く。バスの中で練習も。

市長

最後、バスの話も出たが、移動手段交通手段の確保は年配の人だけではなく、大きい子どもについても何か考えていかななくてはならないと感じさせられた。東小、矢小とまわらせてもらったが、中学生になると親が言ってもあまりきかなくなるものなのか？自主性を重んじる感じになってくるのか？そんな感じを受けたがどうか？私はまだ中学生の子どもがいないので。

保護者

自主性というか、言うことをきかない。聞き流しがうまくなる。

保護者

成長期は眠い、眠いと言っている。

保護者

返事だけ。

保護者

親とやり合うのも面倒くさい。

市長

子育ての先輩。なるほど。今日はありがとうございました。これを機会に矢板市政運営全般にわたりご理解とご協力を頂ければと思う。